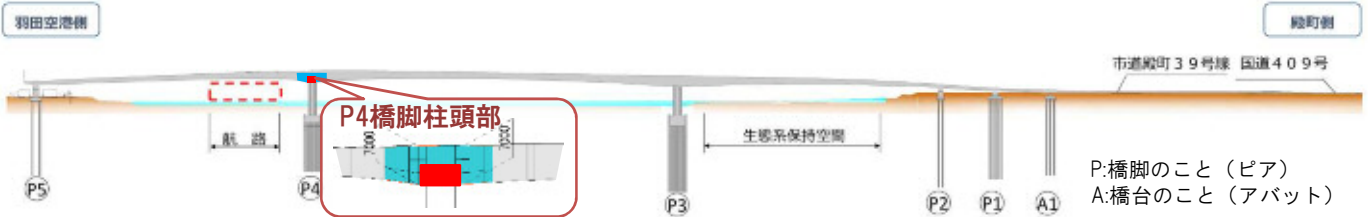


## P4橋脚が完成

## 多摩川に橋脚の姿が現れました！



昨年2月から工事を進めていたP4橋脚が4月末に完成し、河川の水を締切っていた鋼管矢板を切断し、多摩川に橋脚の姿が現れました。また、殿町側のP3橋脚は、柱の半分程度まで施工が進み、8月頃には完成する予定で、いよいよ橋桁の架設が本格的に始まります。



P3・P4橋脚全景  
(川崎側から羽田空港側を望む)



P4橋脚全景(鋼管矢板切断前)



P4橋脚全景(鋼管矢板切断後)

## 鋼桁架設を始動

## 約100tのブロックをクレーン船にて吊り上げ！

P4橋脚が4月末に完成したことを受け、この間、千葉県の富津市で組立を行っていた橋桁(柱頭部)を台船で殿町まで運搬し、6月14日に橋桁の一部である約100tのブロック3個を架設しました。架設は固定式起重機船と呼ばれるクレーン船で行いました。7月初旬にブロック1個を架設し、P4橋脚上の架設は完了となります。

富津市では、P3-P4橋脚間の橋桁の組立が最盛期を迎えており、所狭しと架設時期を待っています。

今後、P3橋脚上へのブロック4個の架設を行ったのちに、P3-P4橋脚間の台船架設を行います。



P4橋脚柱頭部架設状況



組立状況(富津市)



P4橋脚柱頭部架設状況



位置図



## SCOP100に参加

## 多摩川の生物について学習しました

市や五洋JV職員で、多摩川干潟ネットワークなど4団体が主催する「干潟の生き物しらべ（SCOP100）」に参加しました。この調査は毎年開催されており、昨年に引き続きの参加となります。当日は、東邦大学の風呂田名誉教授の講義もあり、参加者の皆様と多摩川の干潟に生息している生物について学ぶことができました。



干潟観察状況

## 建設事務所の新体制

## 力を合わせて一丸となって

新年度を迎え、羽田連絡道路建設事務所は1名増強し、6名体制となりました。また、新たなメンバーが3名配属され、新体制で羽田連絡道路の整備に全力で取り組んでいます。

現場では、橋脚工事が終盤を迎え、ついに橋桁の架設が始まりました。スケール感の大きい、ダイナミックな工事により、殿町の風景も変わってまいります。ご期待ください。

今後は、引き続き「羽連だより」の寄稿や工事広報館のご案内、キングスカイフロントで行われるイベントの参加など、地域の皆さまに工事について、ご理解いただけるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



市職員一同

### 【土木豆知識⑥】鋼橋のライフサイクルコスト

鋼橋は適切な補修や補強を行えば、若返らせ延命することができ、100年以上供用することが可能です。そのための費用（建設、維持、補修、補強）をライフサイクルコスト（LCC）と言い、費用削減のための色々な工夫を行っています。LCCを考慮した橋梁形式としては、以下のような形が提案されており、本橋では、A1-P2間に少数I桁橋を、P2-P5間に複合ラーメン橋を採用しています。

#### 1. 少数I桁橋

主桁本数を少なくし、横構・対傾構を省略して、横構の単純化を図った橋梁です。部材数が減ることで塗装面積が減り、維持管理費の低減が図ることができます。



少数I桁橋

従来I桁橋

#### 2. 複合ラーメン橋

鋼橋とRC橋脚を剛結した耐震性に優れたラーメン橋です。中間橋脚の支承が省略できることで、経済性の向上が図られ、維持管理費の低減が図ることができます。



複合ラーメン橋

### 【多摩川河口干潟の生き物⑥(エドハゼ)】

潮が引くと干潟には小さな水たまりができます。干上がってしまった干潟に魚はいないように思えますが、実はこの水たまり（タイドプール）を好んで利用する魚がいます。タイドプールをじっくり観察してみると、小さなハゼが潜んでいる姿を見つけることができます。様々な種類のハゼがタイドプールを利用していますが、多摩川ではエドハゼが多く見られます。エドハゼは、体長が5cm程度のハゼで、アナジャコ等の甲殻類が掘った巣穴を隠れ場所、あるいは産卵場所として利用しています。東京湾産の個体が新種記載されたため、名前にエド（江戸）が使われています。5月に実施する春の魚類調査では、タイドプールや地曳網調査で多くのエドハゼが出現しています。



エドハゼ幼魚（体長2~3cm）

## お問合せ先



川崎市建設緑政局広域道路整備室  
羽田連絡道路建設担当

住所：〒210-0821

川崎市川崎区殿町3丁目25-25

電話：044(200)0436

FAX：044(288)1782

<http://www.city.kawasaki.jp/530/page/0000097966.html>



五洋・日立造船・不動テトラ・横河・  
本間・高田共同企業体（五洋JV）

住所：〒210-0821

川崎市川崎区殿町3丁目25-24

電話：044(201)9381

FAX：044(201)9382

<http://www.poc-site.jp/kb/tonomachi/>